

大会要項

- 1 主 題 「新たな時代を切り拓き、
よりよい社会を創り出していく人を育てる中学校教育」

- 2 趣 旨

「教育の目的は、一人一人の人格の完成であり、国家・社会の形成者の育成である。このことはいかに時代が変化してもいささかも変わりはなく、普遍的なものである。」これは、先の学習指導要領の改訂に当たって、文部科学省が述べたものです。そして、「各学校において編成される教育課程の基準である学習指導要領は、この目的の実現を図るため、社会や子どもたちの変化を踏まえ、おおむね10年に一度改訂されてきた。」と続けています。

この学習指導要領の改訂については、時代の趨勢を反映して、経験主義と系統主義の間に変遷してきた観があります。しかしながら冒頭にあるように、教育の目的は普遍的なものです。そこでの「人格の完成」とは、個々の能力や特性を伸ばすことを、また「国家・社会の形成者」とは、社会の要請に応じた人材の育成を意味するのでしょうか、県教育ビジョンではこれらを「生きる喜びを感じながら、志を持って夢を実現させていく力」「他者と支え合いながら、社会を創っていく力」と表しています。

さて、いよいよ「主体的・対話的で深い学び」を掲げる新しい学習指導要領の実施まで、残すところわずかとなりました。移行期間のあつかいなど、各学校においては準備に余念がないことと拝察致します。この度、私たちは、研究主題を上記のように定めましたが、そこには先に記した「個々の能力や特性を伸ばす」「社会の要請に応じた人材を育成する」という2点が集約されたものと考えます。これまで私たちは、地域・保護者に開かれた学校づくり、地域とともにある学校づくりを進めてきました。各学校においては、「学力・体力の向上」「豊かな心・社会参画力の育成」「グローバル人材の育成」などに一定の成果を見ることができました。しかしながら、今後は、環境や経済、安全保障などで激動する世界情勢、人口ボーナスが期待できない国内情勢、また、子供たちをとりまく環境においても、高度な情報化や様々な二極化等の進展が予想されています。そうした変化の度合いを深めるであろう、見通しのきかない時代を生きる子どもたちが、「生きる力」「生き抜く力」を獲得して、新たな時代を切り拓き、よりよい社会を創り出していく人となるよう中学校教育が果たす役割は、今後益々増大していくことでしょう。

三重県小中学校長会中学校部会は、全日本中学校長会研究協議会の主題のもと、われわれ校長の資質向上と各学校の経営の充実をめざして歩んで参りました。

本大会では、これまでの豊かな経験に基づく実践提案を受け、各学校の経営理念や教育理念に基づいた議論を深め、時にリーダーシップを発揮する上での思いも交流しながら、成果と課題を整理し、これからの三重県中学校教育の充実と発展に生かしていきたい、さらには三重県教育ビジョンの浸透を図り、三重の教育の大いなる飛躍につなげたいと願っています。すべては子どもたちの希望と未来のために。

- 3 主 催 三重県小中学校長会 中学校部会
- 4 期 日 令和元年8月22日(木)
- 5 会 場 全体会：男女共同参画センター「フレンテみえ」多目的ホール
分科会：三重県総合文化センター内各会場
- 6 日 程 9:30～9:50 受 付
10:00～12:00 全 体 会
開会行事 10:00～10:20
会場設営 10:20～10:30
記念講演 10:30～11:50
諸 連 絡 11:50～12:00
12:00～13:00 昼食休憩
13:00～16:00 分科会・討議のまとめ

7 記 念 講 演
演 題：「 (未 定) 」
講 師： 相山女学園大学教育学部教授 宇土 泰寛 様

8 分科会提案・司会・記録・運営委員一覧

	提 案	司 会	記 録	運 営
1	徳田 浩一 (亀山市・中部中)	花岡 繁治 (亀山市・関中)	西 秀人 (亀山市・亀山中)	西 秀人 (亀山市・亀山中)
2	澤 久忠 (伊賀市・島ヶ原中)	松田 誠 (伊賀市・緑ヶ丘中)	峯 晴美 (伊賀市・柘植中)	三木 茂 (伊賀市・青山中)
3	北岡 明直 (津市・西橋内中)	山田 正廣 (津市・久居東中)	青木 利斉 (津市・南郊中)	山本 潔 (津市・一志中中)
4	平野 修 (松阪市・大江中) 吉田 由紀夫 (紀北町・紀北中)	中西 孝之 (松阪市・嬉野中)	山下 隆久 (松阪市・飯南中)	藪 晃明 (松阪市・三雲中)
5	西 宏昌 (尾鷲市・尾鷲中)	小川 誠 (尾鷲市・輪内中)	東 光司 (紀北町・赤羽中)	小川 誠 (尾鷲市・輪内中)
6	小林 貴法 (伊勢市・伊勢宮川中)	金森 晃生 (伊勢市・港中)	古橋 雄洋 (伊勢市・二見中)	平本 秀次 (伊勢市・城田中)
7	下 敏朗 (紀和町・入鹿中)	立嶋 信雄 (御浜町・御浜中)	竹本 和拡 (御浜町・尾呂志学園中)	山崎 弘行 (熊野市・飛鳥中)
8	大立目 佳久 (四日市市・西陵中)	寺脇 法夫 (四日市市・塩浜中)	藤谷 直行 (四日市市・内部中)	小林 正英 (四日市市・楠中)

9 分科会研究題および研究の視点等

分科会	研究題および研究の視点	提案担当	会場
1	<p>◇ 「カリキュラム・マネジメント」の推進</p> <p>① 教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を、教科等横断的な視点で組み立てていく教育課程の編成・実施</p> <p>② 教育課程の実施状況を評価し、その改善を図るための学校評価の開発</p> <p>③ 地域等の外部の人的・物的資源を有効活用し、家庭や地域社会との連携・協働を深める教育課程の編成・実施</p>	亀山市	男女共同参画センター3F 特別会議室
2	<p>◇ 「主体的・対話的で深い学び」の実現</p> <p>① 生きて働く「知識・技能」の習得と「見方・考え方」を深める教科指導の改善</p> <p>② 全ての学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力の向上</p> <p>③ 「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点による学習評価の開発</p>	伊賀市	文化会館2F 小会議室
3	<p>◇ よりよく生きようとする意思や能力を育む道德教育の充実</p> <p>① 物事を多面的・多角的に考え、生き方についての考えを深める道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成</p> <p>② 自らを振り返って成長を実感し、課題や目標を見付けることができるような、主体的に道徳性を育むための指導の工夫</p> <p>③ 道德教育推進教師を中心とした指導体制の充実</p>	津市	文化会館2F 中会議室
4	<p>◇ 健康で安全な生活と豊かなスポーツライフを実現するための教育の充実</p> <p>① スポーツとの多様な関わり方を選択、実践できる力の育成と体力の向上</p> <p>② 食育の推進と心身の健康の保持増進に関する指導の充実</p> <p>③ 身の回りの安全、交通安全、防災に関する指導及び新たな安全指導上の課題に対する指導の充実</p> <p>◇ 人権・同和教育の推進</p> <p>① 人権・同和教育の推進</p>	松阪市 尾鷲市・北牟婁郡	文化会館2F 大会議室
5	<p>◇ 社会的・職業的自立に向けたキャリア教育と進路指導の充実</p> <p>① 社会的・職業的自立のために必要な能力（基礎的・汎用的能力）を育成するキャリア教育の充実</p> <p>② 教育活動全体を通じた組織的・計画的な進路指導の充実</p> <p>③ 学校と地域・社会や産業界等が連携・協働した職業体験活動やインターンシップ等の体験活動の充実</p>	尾鷲市・北牟婁郡	男女共同参画センター2F セミナー室B
6	<p>◇ 自他を敬愛し他者と協働しながら自己実現を図るための自己指導能力を育成する生徒指導の充実</p> <p>① 好ましい人間関係を築き、他者と協働しながら自己実現を図るための自己指導能力を育成する部活動等の在り方</p> <p>② 不登校やいじめ問題、自殺（自傷行為）等への対応の在り方</p> <p>③ 家庭や地域社会及び関係機関、専門家等との連携・協力を密にした生徒指導の推進</p>	伊勢市	生涯学習センター2F 小研修室
7	<p>◇ 多様化した学校教育課題に対応できる教員の育成</p> <p>① 生徒や保護者、地域の信頼に応えられる教員の育成と研修の在り方</p> <p>② 教科・領域の専門性と指導力を高める人材育成と研修の在り方</p> <p>③ 地域と連携・協働した学校経営に携われる教員の育成</p>	熊野市・南牟婁郡	生涯学習センター4F 小研修室1
8	<p>◇ 地域との連携・協働による「チーム学校」の実現</p> <p>① 教職員の専門性を高め、組織力を高める学校経営の在り方</p> <p>② 外部人材と連携する専門性に基づくチーム体制の構築</p> <p>③ チームとしての学校と地域の連携・協働体制の在り方</p>	四日市市	生涯学習センター4F 小研修室2